

デジタル化により新たなサービスやビジネスモデルを創り出す デジタルビジネス創出支援コンサルティング

デジタルトランスフォーメーションのための総合支援

新事業構想策定、サービス企画、ビジネスプラン作成、トライアル実施など 仮説の設定から実証までをトータルにサポートします

デジタル化や指数関数的なテクノロジーの進化によって、企業を取り巻く環境は大きく変化しています。"VUCA"という言葉が生まれるほど先行きが不透明な現代においては、単に変化に追従するのではなく、自らイノベーションを起こすために新たな事業コンセプトを生み出し、新しいサービスやビジネスモデルをつくり出すことが不可欠です。しかしながら多くの企業では新事業プロジェクトを立ち上げたものの、何をどのように行えばよいか分からずにプロジェクトが混乱してしまう状況が後を絶ちません。

VUCA: Volatility (変動)、Uncertainty (不確実)、Complexity (複雑)、Ambiguity (曖昧性)

☑ お客さまの課題

次のようなお悩みを持つお客さまにお勧めします。

これからの時代に、何をめざして、 どの分野の事業に取り組むのか 定まっていない。



実現に向けて、何が課題なのか、 どうすれば課題を突破できるのかが 分かっていない。



新たな事業テーマとして、 何に取り組んだらよいか アイデアが浮かばない。



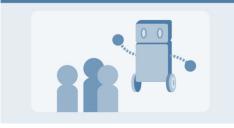
どのようなビジネスモデルを選択し、 どのように収益を上げるのかが 描けていない。



お客さまの新規需要を喚起する バリュープロポジション(VP)が 定められていない。



考えてきた内容が実際の現場で 受け入れられるかどうか検証を行いたい。 (PoC&PoV)



☑ 本サービスの特長

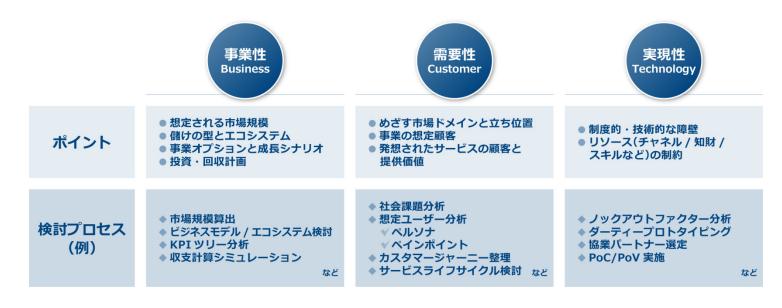
新たなデジタルビジネス構想を創り出すためには、次の3つの観点で取り組む必要があると考えます。



■ 本サービスのコンセプト

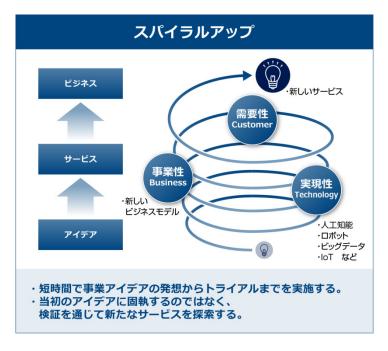
デジタル事業の構想では、「ユーザー起点でのサービス発想」「データ・技術によるケイパビリティ拡大」「新たなビジネスモデル採用」など、既存事業の枠組みを越えた検討が必要となります。

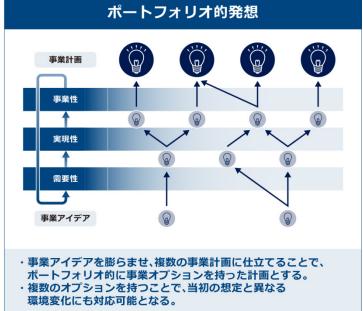
日立コンサルティングは、日立グループにおけるデジタル事業化経験を踏まえ、効果的な検討プロセスと方法論をもって、事業化推進をご支援します。



☑ デジタル時代の新事業へのアプローチ

社会環境や技術の変化が大きい現在、有望なアイデアへの絞り込みによる事業化では、事業環境の変化などにより、 うまくいかなかった際のリスクやサンクコストが大きくなってしまいます。ポートフォリオ的に複数の事業オプション を持ちながら、必要に応じてスパイラルに立ち戻って検討するアプローチが有効であると考えます。





●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

###